

皆様

金沢市は、創造の担い手を育てるために、金沢創造都市推進プログラムに基づき、今年10月に「金沢の文化発見講座」と銘打った事業を実施しました。

これは、クラフト創造都市・金沢として、将来の伝統工芸の目利きを育成するとともに、伝統工芸のさらなる需要にもつなげるため、市内や近郊の大学・短大・高専の学生を対象として、本物の伝統工芸を鑑賞し、その見方・扱い方を学ぶことで、工芸への興味や理解を深めることを目的とするものです。

今年は、加賀友禅や金箔等の金沢を代表する工芸分野から、専門家を講師に招き、計5回講座を実施したところ、のべ47名の学生が講座に参加しました。

参加した学生たちは、各講座毎に体験や見学を通じて、金沢の伝統工芸の歴史、特徴等を学びました。

金沢市は創造都市にかかる様々な取り組みを推進していますが、一方で、高等教育機関が集積している学都であることから、「学生のまち」として各種の取り組みを推進しているまちでもあります。

今回、紹介させていただいた「金沢の文化発見講座」は、学生のまち・金沢推進事業の一つでもあります。

金沢市は、今から約120年ほど前に、官立の高等中学校が設置された五都市のうちの一つであり、古くから学都としての歴史をもつまちです。

今年3月には、学生のまちとしての伝統と誇りを継承発展させ、将来にわたり希望と活力に満ちた魅力あふれるまちにしていくため、学生のまち・金沢を推進する条例を制定し、学生と市民との相互交流及び学生とまちとの関係が深まるよう各種の取り組みを推進しているところです。

皆様におかれましては、金沢市の取り組みについて今後ともご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

それでは、皆様ますますご健勝にてご活躍されることを願って、日本国金沢市創造都市推進担当より

(金沢の文化発見講座)

